



2

人生 100年 いかに生きるか

安藤忠雄講演会～狭山池博物館開館 20 周年記念～

3月28日、狭山池博物館は開館20周年を迎え、記念事業として、館の設計者である建築家安藤忠雄さんを迎えた講演会「人生100年」が開催されました。安藤忠雄さんは、2度のガンで、胆のう・胆管・十二指腸・膵臓・脾臓を全摘し、「ない」なら「ない」に合わせた生活を送ることで、今なお、パワフルに活動されています。世の中がめまぐるしく変わる今、自分なりの生き方を貫くという安藤さんのメッセージは多くの人の心を動かしたのではないのでしょうか。

1

学び舎へようこそ！

小・中学校入学式

4月6日、市内の小・中学校で入学式が挙行されました。南第二小学校では89人の新1年生が初めて校門をくぐりました。式典中は緊張感のある雰囲気慣れない様子の子どもたちでしたが、あいさつや返事をする場面では大きな声を出し、新たな舞台のスタートを見事に飾りました。クラスごとの記念撮影が終わると、校内の遊具に触れてみたり、友だちと一緒に写真を撮ったり。小学校生活へのワクワク・ドキドキの期待感が一人ひとりの表情に出ています。



QRコードから誌面で紹介できなかった写真をご覧になれます。広報誌に掲載したあなたの写真を差し上げます。希望する人は、市役所広報プロモーショングループへお越しください。

5 ■■■

自由に描いてみよう こいのぼりづくり

4月19日・20日にUPっぷで、こいのぼりづくりが開催されました。就学前の子どもたちと保護者が参加し、赤・青・黄の3色の「ゆびえのぐ」を使い、それぞれの「色」で自由にうろこを描いていました。
みんなで作成したこいのぼりは、プレイルームを自由に泳いでいます。

4 ■■■

みんなのチャレンジで変わる 狭山ニュータウン・まちづくり講座

3月27日、市立コミュニケーションセンターで、狭山ニュータウンの未来を育むプロジェクト・まちづくり講座が開催されました。様々なまちづくりに携わる宝楽陸寛さんの講演と、「公園活用（二子玉家等活用）」「情報発信」の3つのグループの発表や意見交換が行われ、会場はまちの未来への期待に溢れていました。

3 ■■■

お店の技を体験しよう キッズまちゼミ

3月28日・29日に、市立公民館で市内でお店を営む人たちを講師に迎え、子どもたちに仕事の技を伝える講座「キッズまちゼミ」が開催されました。ネットショップの開き方やパステルアート、曲をつくってみんなで演奏するなど、多彩なメニューに、参加した子どもたちは春休みの一日を楽しんでいました。